

臨床腫瘍センターだより

第35号 (2011年11月11日)

*「リレー・フォー・ライフ 2011 in 福島」が無事に終了致しました！！

2011年9月3日(土)～4日(日)に桑折町民第二体育館を中心とした会場で、「リレー・フォー・ライフ 2011 in 福島」が開催されました。



昨年は、第1回の開催を福島県立医科大学のグラウンドを中心に開催し、大学関係者の皆様のご協力を頂き、無事に終了することができました。今年も引き続き同会場において開催予定でしたが、3月11日の東日本大震災により開催が危ぶまれました。

実行委員会で検討を重ね、このような時期であるからこそ、被災者の方々・がんサバイバーの方々を支援できるようにと、「リレー・フォー・ライフ 2011 in 福島」を開催することになりました。



開催場所の特定や準備期間が短い事など、準備段階で色々な問題もありましたが、桑折町のご理解とバックアップがあり、開催に至ることができました。地震・津波・原発問題がある中での実施ということに対して、米国対がん協会、日本対がん協会からのご支援を頂きました。世界で2番目という室内での開催となりましたが、心配していた台風の影響もなく、31チームの参加がありました。

開会式セレモニー、サバイバースラップ、会場内のイベントを行い、夜のルミナリエの点灯となりました。体育館のステージの“HOPE”の文字と会場内のルミナリエが輝いていました。エンピティテーブルのセレモニー後に、チームの方たちは夜越えをして会場を歩き、絆を深めていたようです。朝は体操から始まり、イベント、講演会、閉会式セレモニーを行い、2日間の予定を終了しました。



2日間、たくさんの方たちに支えられて終了することができました。医科大学関係者としては、菊池臣一先生が大会長、竹之下誠一先生が実行委員長としてご挨拶を頂きました。医大病院、臨床腫瘍センターの後援があり、チーム参加・ボランティア参加、大竹 徹先生の講演会講師としての参加、各部署からの寄附金の提供などがありました。大学関係者の方々のご協力、本当にありがとうございました。

今年の振り返りを行い、次年度の検討を行っていく予定です。今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

6階西病棟 渋木 登美代

<10月外来化学療法センター利用状況> 利用者数 279名

肝胆膵・移植外科	27	血液内科	19
呼吸器外科	8	婦人科	21
消化管外科	42	泌尿器科	9
乳腺、内分泌、甲状腺外科	86	皮膚科	3
呼吸器内科	25	リウマチ・膠原病内科	4
消化器内科	14	小児科	21



臨床腫瘍セミナー開催案内

日 時: 平成23年11月15日(火) 18時～19時
 場 所: 11号館(臨床講義棟)第二臨床講義室
 演 題: 「膵臓癌と胆道癌」
 講 師: 福島県立医科大学
 消化器・リウマチ膠原病内科学講座
 学内講師 高木 忠之 先生

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します

Cancer Board開催案内

11月 28日(月) 19:00～ 悪性リンパ腫
 12月 5日(月) 17:00～ 頭頸部
 12月 5日(月) 19:00～ 呼吸器

医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的で開催しております。医療従事者であればどなたでも出席できます。